

NK-120 横山大観作品集

- サイズ……………A/2切・7枚(610×425^{mm})
- 用紙……………マツコート70.5kg
- 梱包数(重量)……………50冊(13kg)
- 名入スペース……………90×425^{mm}
- 名入印刷寸法……………75×370^{mm}以内
- 表紙名入印刷……………有



植物油インキを使用



仕様変更しました!!

金具製本から紙製本になりました。



近代日本画のパイオニア・横山大観の作品集



9-10月 山に因む十題のうち 雪峰四趣 秋



3-4月 春光(右隻)



5-6月 作右衛門の家



7-8月 海潮四題・夏



11-12月 晩秋

横山 大観 明治元年(1868)~昭和33年(1958)

茨城県水戸市に生まれる。明治26年東京美術学校を第一期生として卒業。当時、校長だった岡倉天心を終生の師と仰ぎ、31年天心・菱田春草とともに日本美術院を創立。朦朧体と呼ばれる新しい画風を創り出す。大正12年には水墨画「生々流転」を発表。昭和12年には初の文化勲章を受賞。戦時は、穏やかに自然をとらえた佳作を描き、昭和33年永眠。

1-2月 龍躍る

このカレンダーを解体し、絵柄を額付または額無で販売するなど、絵柄の一部をいかなる形でも商品化する商業的使用は契約上固く禁じられていますのでご注意ください。